

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市あおぞらホーム	
2 指定管理者	社会福祉法人 なのはな会	
3 指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで（3年間）	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和2年度 4,141人（前年度比121%） ・令和元年度 3,411人（前年度比70%） ・平成30年度 4,902人（前年度比108%）	
	《事業》 児童発達支援事業	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 35,629千円 （35,236千円） ・ その他市が負担した費用 1,596千円 （1,525千円） 《収入》 ・ 使用料収入 49,436千円 （42,543千円） ・ その他収入 0千円 （0千円）	
	（ ）は前年度決算額	
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月、指定管理者の協力のもと、障害者支援課で利用者アンケートを実施した。	

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営に当たっている。 利用者個々の特性に寄り添った療育を工夫して行っている。 近隣の保育所・幼稚園等の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実にも積極的に取り組んでいる。 一部、仕様書に記載されている関係法令及び条例等を遵守しなかったことに起因する、個人情報の不適切な取扱いがあった。	39/42
II 施設の運営管理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。経理書類の作成及び通帳印鑑の管理についても適正に行われている。 また、各種マニュアルの整備や、毎月の避難訓練のほか、近隣の支援学校や社会福祉施設との合同訓練を実施しており、利用者の安全に配慮した運営に努めている。 個人情報の管理については、不適切な取扱いが一部あった。	23/24
III 施設・設備の維持管理	冬は廊下と室内の寒暖差が激しいため、保護者より廊下の暖房設備設置を要望する声があがっているものの、清掃・衛生管理・施設の保守点検は適切に行われており、利用者が快適に利用できる環境整備に努めている。	24/24
IV サービスの質の向上	サービス水準を確保するため、定期的な職員会議や研修により人材育成を図るとともに、情報共有に努め職員全体でのサービス向上を目指している。 説明の仕方を工夫し、わかりやすく丁寧な説明を心掛けている。	27/27
V 施設固有の基準	個別支援計画について、利用者1人1人の障害特性に寄り添い、詳細に作成している。 また、専門職員の配置を生かし、保護者からの健康相談に対応するなど、安心して通園できる環境を整えている。 指定児童発達支援事業所としての基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人なのはな会）による自己評価》
<p>当事業所は、発達に心配のある児に対してタイムリーに支援提供ができるよう年4回の受け入れを行ってきた。受け入れを行う児は家庭の中で保護者が育てにくさを抱えており、保護者の抱える悩みを発達支援と共に保護者のピアな関係の中で軽減し、子育てを楽しむことができるよう支援を展開している。</p> <p>【発達支援】</p> <p>・育ちの基礎的となる生活リズムを整えていくことを念頭に置き支援を実施してる。その中で一人ひとりの育ちを分析し、各々の子どもが持つ強みを活かしながら、能動的に関りを持つ豊かなあそびを中心に様々な体験や経験の積み重ねと、同年代のこども集団での社会性を育めるよう実践を行ってきた。</p> <p>【家族支援】</p> <p>・子どもの育ちに対する不安を受け止め、保護者の思いを傾聴しながら、在りたい家族像に寄り添い支援を行った。保護者自身が我が子を認め、期待ができるよう定期的な学びの機会を持ってきた。</p> <p>【地域支援】</p> <p>・地域相談では保育所・幼稚園の卒園児訪問や研修会、定期訪問により児や支援者のサポートを実施した。またのびすくでの子育て相談や出張研修などの実施は、コロナ禍で滞った乳幼児健康診査の補完的役割を担ってきた。今年度は地域の子育て支援センターと定期的なケースカンファレンスを通し、お互いの支援力向上を図ることができた。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営については、協定書及び仕様書に従っておおむね適切・良好に行われた。</p> <p>発達支援においては、児童1人1人の発達や障害特性に応じた療育を行うための工夫がなされている。また、地域の子育て支援センターと定期的なケース検討会を行ったり、幼稚園・保育所等との情報共有や交換研修を実施するなど、地域の中で児童発達支援センターとして求められる役割を果たすため、積極的に地域支援に取り組んでいる。</p> <p>家族支援においては、保護者との個別面談や勉強会を定期的で開催するなど、保護者の不安や悩みに寄り添い、相談しやすい体制を整えている。</p> <p>以上により、利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した質の高い支援を提供し、良好で円滑な管理運営を行っていることから、総合的には高く評価できる。</p>	A

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局障害福祉部障害者支援課